

保護者向け進学説明会

～進路実現に向けて～

1

門真なみはや高等学校
進路部

1 8期生（昨年度）進学状況

2

入試 区分	学校推薦			総合	一般	他	合計
	指定校	公募	特別	総合	一般 (共通T)	高大 連携	
四年制 大学	2 6	3 5	4	1 7	1 9 (2)	5	1 0 9
国公立 大学							
短期大学	1 0	1	3	7	0		2 1
専門学校	9	9	0	6 5	2		8 5

《目次（大学編）》

3

3

- ➡ 近年の傾向
- ➡ 各入試区分の特徴
- ➡ こう変わる！新入試
- ➡ 費用

近年の傾向

4

4

➡ 生徒の超安全志向

(合格最低点があがる)

➡ 入試方式の多様化

➡ 資格や課外活動を重視する大学増加

総合型選抜(AO入試) 補足資料①

5

出願後は専願（合格したら必ず入学）

➡ **選拔型** （国公立や難関私大）

出願

小論文・レポート等

面接

合格

➡ **対話型・課題型** （私大）

A) エントリー 書類選考

面接

出願

合格

B) エントリー 書類選考

出願

面接

合格

➡ **体験型** （私大）

模擬授業

エントリー

出願

面接

合格

指定校推薦

専願

応募条件

- 各学校の定める条件を満たしていること

(評定平均値、欠席日数など)

- なみはや高校の定める条件を満たしていること

- ① 6月と8月の指定校説明会に参加すること
- ② オープンキャンパスに参加していること
- ③ 保護者・担任との話し合いができていること

学校推薦型選抜

(補足資料①)

7

→ 指定校推薦

専願

選考の流れ

- ☆ 校内受付（受験願受け取り⇒ 受験願提出）
- ☆ 校内選考会議 ⇒ 受験者の決定通知
- ☆ 受験者説明会
- ☆ 誓約書の提出 ☆ 出願書類の確認
- ☆ 面接練習（土曜日2回）

学校推薦型選抜

(補足資料①)

8

→ 公募制推薦 併願

2教科 + 書類審査

(文系・・・英、国) (理系・・・英、数)

11月～出願開始、入試

→ 特別推薦 専願

専門学科入試や高大連携協定校入試など

学校推薦型のESや面接で聞かれること

9

- ➡ 本校を志望した理由
- ➡ オープンキャンパスに参加しての感想
- ➡ 高校時代に頑張ったこと
- ➡ 入学後の目標
- ➡ 卒業後の目標（将来の夢）
- ➡ 自己PR（あなたの長所）

一般選抜

(補足資料①)

10

➡ 一般選抜 併願

主に3教科

➡ 大学入学共通テスト利用方式

ほとんどの私大で利用されている

共通テストのみと共通テスト併用がある

こう変わった！新入試（2021年度～）

11

- 学力の3要素の評価
- 多面的・総合的評価入試の拡大
- 入試名称・入試時期の変更
- 入試方法の多様化
- 英語の資格・検定試験の活用増加
- 大学入学共通テストの導入

学力の3要素の評価

12

新たな時代に必要となる資質・能力の育成

知識
技能

思考力
判断力
表現力

主体性
多様性
協働性

学力の3要素

大学入学共通テスト

思考力・判断力・表現力の重視

多面的・総合的評価入試

高校3年間の活動履歴や資格等も
評価対象に

多面的・総合的評価入試の拡大

13

	一般	AO (総合型)	推薦
今まで	学力 だけ	特別な活動の成果 だけ	調査書の内容 だけ
これから	+ 主体性 + 協働性	+ 基礎学力 小論文や 口頭試問含む	+ 基礎学力 小論文や 口頭試問含む

『普段の取り組みが重要になる』

入試名称・入試時期の変更



入試方法の多様化（公募・一般）

15

- 基礎評価型（学力試験のみで評価）
- 総合評価型（学力＋資格や部活動も評価）
- スタダード または 高得点科目重視型
- 資格重視型
- 共通テスト利用型
- 共通テスト併用型（個別試験＋共通テスト）

多様な入試方法

例として

総合評価方式

適性検査2科目の得点に、高校での頑張りを加点して合否判定

必須

スタンダード型
(均等配点)

適性検査 2 科目

150点

150点

+

高校成績点

50点

+

諸活動・資格点

25点

=

満点

375点

→P17参照

合否判定

併願可

高得点科目重視型

適性検査 2 科目

高得点科目
200点

100点

+

高校成績点

50点

+

諸活動・資格点

25点

=

満点

375点

→P17参照

合否判定

基礎評価方式

必須

スタンダード型
(均等配点)

適性検査 2 科目

150点

150点

=

満点

300点

合否判定

併願可

高得点科目重視型

適性検査 2 科目

高得点科目
200点

100点

=

満点

300点

合否判定

多様な入試方法

例として

17

諸活動、資格点とは

項目	15点	10点	8点	6点	2点
生徒会	会長	役員	実行委員長		
部活動	部長 府で ベスト4	副部長 府で ベスト8		府で ベスト16	2年以上継続
皆勤					欠席3日以内
英検	1級	2級		準2級	3級
漢検	1級	2級			
情報の検定				ビジネス文 書1級	ビジネス文 書2級
簿記	1級	2級			3級

英語の資格・検定試験の活用

- ➡ 加点
- ➡ みなし得点
- ➡ 出願資格
- ➡ 給付

大学入学共通テストの導入

教科	科目	試験時間		大問構成		配点	
		センター試験	共通テスト	センター試験	共通テスト（※1）	センター試験	共通テスト
国語	国語	80分	<u>80分</u>	大問4題	大問4題	200点	200点
数学	数学ⅠA	60分	<u>70分</u>	必答2題＋選択2題	必答2題（※2） ＋選択2題	100点	100点
英語	英語リーディング	80分	80分	第1問 発音アクセント 第2問 文法、語句整序 ＋ 第3問～ 文章読解	<u>第1問～ 文章読解</u>	200点	<u>100点</u> （※3）
	英語リスニング	30分	30分	大問4題 音声は2回読み	<u>大問6題</u> <u>1回読みも出題</u>	50点	<u>100点</u> （※3）

※1 共通テストの大問構成は大学入試センターからは1月29日時点で未発表のため、大学入試センター公表の試行調査を基準に示した

※2 数ⅠAの数Ⅰ分野において、日常生活や社会の事象を扱った問題が大問1題または中間1題程度出題される

※3 英語リーディングとリスニングの配点の重みづけは各大学の判断に委ねられる

大学入学センター『大学入学共通テスト導入に向けた試行調査（プレテスト）（平成30年度（2018年度）実施）の結果報告』

『令和3年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト問題作成方針』

『令和3年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストの出題方法等の変更について』（2020年1月29日）をもとにベネッセ作成

学習習慣の確立

20

- ➡ **計画を立てる**（時間、量、教科バランス）
長期計画（1～2か月）
短期計画（1週間）
- ➡ **毎日勉強する**
（60分1セット。まずは2セット目標）
- ➡ **『なぜその答えになるのか』を考える**
（丸暗記ではなく）

大学進学にかかる費用①

21

● 受験料 35,000円/ 1回 が標準

例) 公募 (本命校) × 2 日 = 7 万円

公募 (安全校) × 2 日 = 7 万円

一般 (前) (本命校) × 2 日 = 7 万円

一般 (前) (相応校) × 2 日 = 7 万円

一般 (前) (安全校) × 2 日 = 7 万円

一般 (後) (本命校) = 3 万円

大学進学にかかる費用②

22

● **授業料** (文系)500～600万 (理系)600～800万
+教科書代、実習費、通学費がかかる

★ 「いつ、いくら必要か」

合格後すぐ ⇒ 入学金 + 前期授業料が必要

★ 一次手続き、二次手続きの**締切日に注意！！**

奨学金制度・教育ローン

23

- **奨学金** 「日本学生支援機構」など
学業成績や所得基準を満たせば
日本支援機構奨学金の貸与**来年の4月以降**

- **国の教育ローン**

「日本政策金融公庫」

銀行・金融機関の教育ローン

《目次（専門学校編）》

24

- ➡ 専門学校とは
- ➡ 大学や短大との違い
- ➡ 専門学校にかかる費用
- ➡ 学校選択のポイント
- ➡ 入試方法
- ➡ これからの高校生活の過ごし方

専門学校とは？

25

専門学校を選ぶということは、

= 高校生のうちに就職を決める

なぜなら、
専門学校は

= 職業のプロを育てるための学校

だから²⁵

専門学校とは？ 大学、短大との違い

	大学	短大	専門学校
学ぶ年数	4年	2年	1～4年
学べる事	教養 学問知識 技術・資格	教養 技術・資格	技術・資格
学校の数	約 7 9 0	約 3 3 0	約 2 8 0 0
入試	総合型 学校推薦 一般		AO 推薦 一般
遅刻欠席	比較的 自由	厳しい	厳しい

専門学校とは？ 大学、短大との違い

	大学	短大	専門学校
就職活動	基本自分で (職種広い)	基本自分で (職種限定)	フォロー 手厚い (職種限定)
学校選び ポイント	AP 研究内容 何が学べるか	資格取得制度 就職活動への フォロー体制	就職実績 資格取得制度 どんな 技術・知識を 身につけるか

専門学校進学にかかる費用

28

- 受験料 20,000円/ 1回 が標準

- 学費（初年度納入金）

初年度納入金 = 入学金 + 年間授業料
+ 教材費、実習費など

「いつ、いくら必要か」確認すること

- 生活費

学校選びのポイント

29

- ➡ オープンキャンパスに参加する
(オンラインオープンキャンパスも)
- ➡ 学校や学生の雰囲気を知る
- ➡ 友達と行くもよし、保護者と行くもよし
- ➡ とにかく**比較すること**
(同じ分野の2校、似た分野の2校など)

OCでのチェックポイント

30

- ☐ 通学経路、通学時間
- ☐ 学費、教材費などすべての費用
- ☐ 取得できる資格とその合格率
- ☐ 就職率
- ☐ 専門知識を生かした就職はできるか
- ☐ 就職サポート体制
- ☐ 御校の特色、アピールポイント
- ☐ 途中退学した人の割合、その理由

AO入試

31

募集時期は複数ある。

焦りすぎない。でも、先行順で締め切る学校も。

選考の流れ

★エントリー6月～（OC参加型、個別面談型）

★エントリーシート提出（書類選考）

★面接

★出願 9月1日～

★合格

出願後は**専願**
(合格したら必ず入学)

特待生入試

32

- ➡ 優れた学生への入学金、授業料の**減免あり**
- ➡ AO入試の**成績優秀者**など
- ➡ **ランク分け**されている場合が多い
- ➡ **選考方法**

面談、成績、出欠、書類審査、プレゼン、
学科試験、資格など 学校により様々

これからの高校生活の過ごし方

33

① 遅刻・欠席・早退しない

(社会人の基礎)

② 志望理由を明確に言えるように

おわりに

本日はありがとうございました。

19期生全員の進路実現を願います。